

広 報

ふじかわ

町のメモ

昭和63年4月1日現在
人口 17,032人
増減 +15人
男 8,387人
女 8,645人
世帯数 4,446世帯
面積 31.09km²

4月号 昭和63年4月5日発行 No.321

富士川町 企画調整課 ☎81-1111
〒421-33 富士川町岩測121

富士川橋拡幅工事開通式



町のことしの目標 「健康な心とからだで住みよい町に」

歳入29億4,435万円

町税	17億0,679万円
町民税	7億7,165万円
固定資産税	6億7,422万円
軽自動車税	1,011万円
町たばこ消費税	6,600万円
電気ガス税	9,300万円
特別土地保有税	102万円
都市計画税	9,079万円

地方交付税	2億4,000万円
(国からくるもの)	

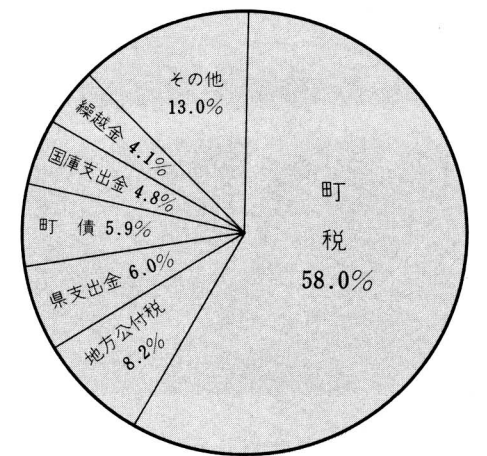
県支出金	1億7,567万円
(県からくるもの)	

町債	1億7,480万円
(各事業に借り入れるもの)	

国庫支出金	1億4,254万円
(国の補助事業にくるもの)	

繰越金	1億2,000万円
(前年度からの繰越金)	

その他	3億8,455万円
(分担金・交付金・その他)	



予算編成の基本方針

昭和六十三年年度町の当初予算は、第二次総合計画の目標となつて、町民生活の内面充実の向上のため、福祉施策の増進や生活基盤の整備など、行政需要を積極的に反映しています。建設事業費などの投資的経費は、十億五千八百八十三万八千円で、全体の三五・九割を占め、前年度より八・七割の増となり、保健センターをはじめとして町民生活に密着した積極的な予算編成となっております。

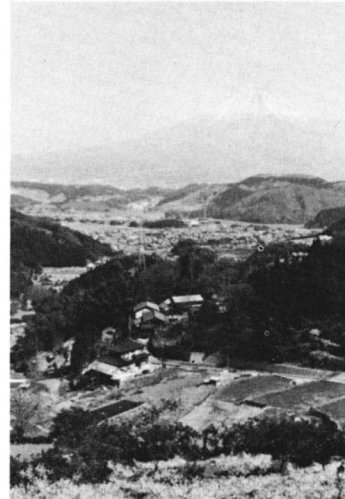
ことばの説明

国庫支出金

地方公共団体の支出する特定の経費に対して、国が負担交付する一切の支出金で、特定の事務、事業の経費に充てることが義務付けられ、その用途が限定されています。

地方交付税

国税のうち所得税、法人税、酒税を一定割合で算定した額を国が、地方公共団体のバランスに応じて交付するもので、一般財源として使用されます。



予算

5万5千円 GO GO

町議会の三月定例会が、三月九日(水)午前九時から十日間の会期で開会されました。常葉雅文町長の一般行政報告のあと、当日提案された議案は、条例の改正五件、町道路線の認定一件、昭和六十二年度補正予算二件、昭和六十三年度当初予算五件など合計十三件で、慎重に審議された結果、すべて原案に可決されました。ことしのまちづくりの基本となる今年度の一般会計予算は、二十九億四千四百三十五万五千円でスタートします。

おもいやりのある福祉、健康づくり

保健センターを一億五千万円で単年度補助事業として建設。昭和六十四年度から、町民の健康管理の拠点として、集団検診・相談・予防などに、その機能を充分発揮することになります。従来、みなさんから強く要望のありました授産所も建設され、町の福祉事業にも大きな役割をはたします。この他、町社会福祉協議会補助金、子供や老人がふれあう場としての施設の管理、国保・老人保健会計への繰出金、共立浦

原総合病院の負担金など、きまこまかな福祉・健康づくりを指しています。

安全で清潔な町づくり

富士川由比線防災工事、河川防災工事、急傾斜防災工事の負担金のほか、交通・水・火災・地震等の災害に対する安全確保を目的として、合併浄化槽の補助金、粗大ごみ収集、富士松野下水処理場改修工事など、清潔な町づくりを推進すると共に、特に住民要望の多い側溝改良と、新たに町道舗装の予算枠を確保しました。

産業の活性化

町内の農業基盤の充実のため

つづいての町づくり

温水ため池周辺の環境整備(緑の村づくりパイロット事業)、駅前小公園整備、富士川河川敷整備、親水公園委託などに

農家台帳電算化整備、各幼稚園・小学校・中学校にワープロ・パソコンを整備し、年金用端末器の増設など、時代に即応するためのOA化を予算化しました。また、今後に向けての事務合理化基金積立金を計上しています。

OA化の推進

め、農免農道中之郷、大平・細入農道、矢所かんがい排水工事等のほか、農道や水路の整備に力を入れ、林業においては林業の振興を一層図るため、足ヶ久保中山線、杉道明神山線開設工事等を継続し、地場産業の活性化を目指しました。商工業は、県信用保証協会貸付制度、商工事業委託金を増額し、今後の工場適地可能性調査を予算化しています。

より、身近なやすらぎの場として

昭和63年度一般会計

29億4千4百3十 フクシヨサン

歳出29億4,435万円

衛生費	6億0,945万円
みなさんの健康のために	

農林水産業費	4億2,487万円
農林振興対策のために	

総務課	4億2,420万円
行政事務経費のために	

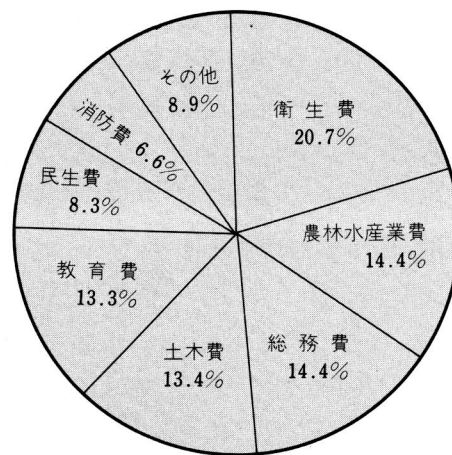
土木費	3億9,423万円
道路・公園などの整備に	

教育費	3億9,110万円
教育・文化のために	

民生費	2億4,406万円
福祉の増進のために	

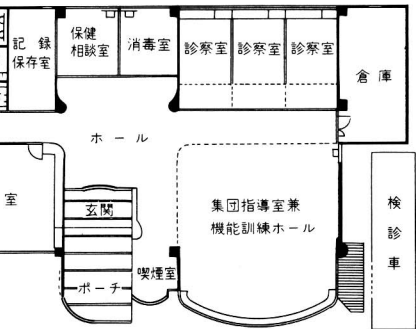
消防費	1億9,587万円
消防・地震対策のために	

その他	2億6,057万円
議会・商工・公債費など	



ことしの代表的な事業

健康づくりの拠点 保健センターの建設



この保健センターは、みなさんが生活する中で気軽に健康相談や健康指導・健康診断を受けられる施設で、健康づくりを推進するとともに、自主的な保健活動への意識を高めることを目的に建設されます。



保健センターの建設地（役場の屋上から撮影）

この施設は、役場の裏側で現在、駐車場として使われている町有地に建設され、建物の概要は延べ面積五百五十八平方メートル、鉄筋コンクリート造、平家建です。位置的には、庁舎にも隣接していることで相互連絡がスムーズになり、総合的な保健活動が可能となります。また工期は八月

いろいろな機能が 充実しています

保健センターには、六十名の講習会や映画会等が行える集団指導室兼機能訓練ホールやストレッチ流しを設けて、調理実習もできる栄養指導実習室のほか、保健指導室・相談室・診察

室などが、機能的に配置されています。このセンターができること、離乳食講習会・栄養教室などの健康教育や乳幼児などの健康相談も、保健婦を中心に、調理室やホールを利用して、より充実した指導や相談が行われます。また、気軽に立ち寄って血圧測定をしたり、健康についての相談や指導を受けたりして、

思いやりのある福祉 授産所の建設

障害者をもつお父さんやお母さんが、長年、待ち望んでいた授産所が建設されます。

この授産所は「大平苑」と名称が付けられ、中之郷大平の町有地二千七百四十七平方メートルに、木造平家建（百五平方メートル）の施設です。

また、運営主体は昨年十二月に発足した「富士川町授産所を育てる会」（佐藤和亘会長）で、定員十名のところ、現在七名が希望しています。



授産所の建設場所

健康づくりの拠点となります。

保健婦の渡辺富美子さんと角田さつきさんは「いつでも私たちがいますので、自分の健康は自分で守るためにも、気軽に立ち寄ってください。また、自分たちのグループとして、自主的に健康づくりの場として利用してもらいたい」と話しています。

新しく生まれ変わる体育館



第一小学校体育館 改修工事

第一小学校の体育館ができて二十二年が過ぎ、老朽化が目立つようになり、約五千万円の経費をかけて、大規模改修が行われます。これはスチールの窓枠をアルミに取り替えたり、床の全面張り替え、天井照明の取り替えや外壁を塗り替える等の工事が施工され、新しい体育館に生まれ変わります。

第一小学校の児童たちは「体育館で体育をやるのが楽しくなるので、一日も早く新しい体育館ができるといい。室内が少し暗いので明るくしてもらいたい」と話していました。

農業基盤の充実 農免農道中之郷

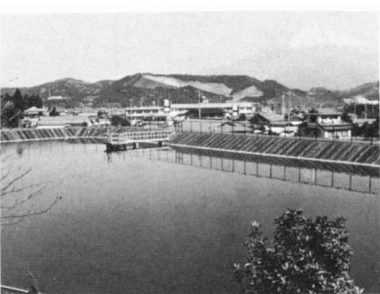
従前の松野・木島・岩淵農免道路に引き続き、いよいよ中之郷農免工事が本格化します。この工事は長期的計画に基づき、土地基盤整備と農業の近代化を図ると共に、環境整備を含め、中之郷地区の活性化が大いに期待されます。また、大平農道が新規に計画され、背後地としての農地の積極活用をも図っています。



工事に入った
農免農道中之郷

生活環境の整備

町内の幹線道路や生活道路が痛んでいるので、安全な道路とするため、道路維持・新設改良工事を予算に組み入れ、「緑の村づくりパイロット事業」では温水ため池周辺の環境整備として、噴水がつけられます。

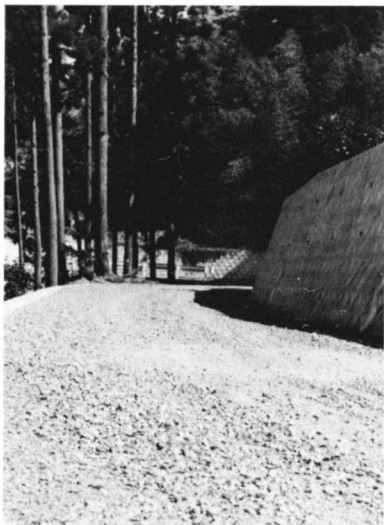


噴水がつけられる温水ため池

三月定例会で可決された提出議案

- 富士川町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の制定について
- 富士川町住宅団地下水処理場条例の一部を改正する条例について
- 富士川町水道事業給水条例の一部を改正する条例について
- 富士川町公民館条例の一部を改正する条例について
- 富士川町課室設置条例の一部を改正する条例について
- 町道路線の認定について
- 昭和六十二年度富士川町一般会計補正予算（第四号）について
- 昭和六十二年度富士川町一般会計補正予算（第一号）について
- 昭和六十三年度富士川町一般会計予算について
- 昭和六十三年度富士川町土地取得特別会計補正予算（第一号）について
- 昭和六十三年度富士川町国民健康保険特別会計予算について
- 昭和六十三年度富士川町水道事業会計予算について
- 昭和六十三年度富士川町老人保健特別会計予算について

整備が進む足ヶ久保・中山線



国民健康保険 特別会計予算

富士川町では、この国民健康保険に、現在約二千世帯、五千人が加入しています。そして、病気をしたり、思わぬ事故でケガをしたときの医療費をはじめ、助産費や葬祭費に必要な費用として、加入者から納めていただく国保税と国からの補助金などにより運営されています。

昭和六十三年度の予算総額は六億二千九百九十九万円で、このうち約半分（四七・三割）の二億九千八百二十万が国保税となっています。

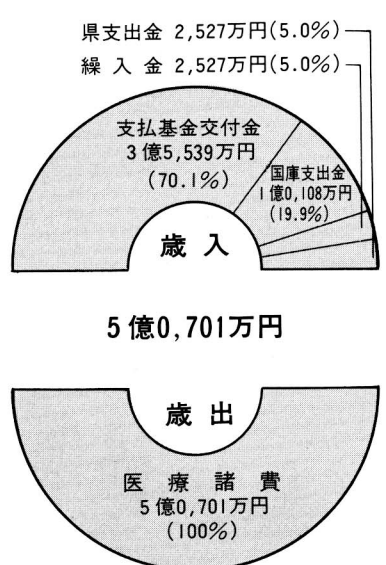
また、国保加入のみ皆さんの健康管理を充実するために、少ない自己負担で病気の早期発見と予防を目的に、一日人間ドックやコンピュータ人間ドックを実施します。それから、「国民健康だより」を年二回発行し、国民健康保険の仕組みや保険料の決め方など、理解しやすいように解説したりする等、いろいろな事業が計画されています。

歳入		
区分	予算額(万円)	構成比(%)
国民健康保険税	2億9,820	47.3
国庫支出金	1億9,206	30.5
療給費交付金	1億2,023	19.1
繰入金	1,000	1.6
繰越金	501	0.8
その他	450	0.7
歳入合計	6億3,000	100.0

歳出		
区分	予算額(万円)	構成比(%)
保険給付費	4億9,276	78.2
老人保健拠出金	1億0,774	17.1
総務費	1,851	2.9
基金積立金	377	0.6
共同事業拠出金	310	0.5
その他	412	0.7
歳出合計	6億3,000	100.0

老人保健特別会計

ことしの老人保健特別会計は五億七千一百万円です。この会計は、七十歳以上（寝たきりの状態の人は六十五歳以上）の方の医療に関する会計で、歳入は、国や県の支出金が大半を占め、町からの繰入金も五分入っています。歳出は大部分が医療費として使われます。



水道事業特別会計

昭和六十三年度の水道事業の業務は、給水戸数四千七百二十五戸、年間総給水量二百四十一万立方メートル、一日平均六千六百立方メートルの水を供給します。

事業の収益としては皆さんからいただく水道料や銀行利子などで二億二百八十二万円の見込まれています。

資本的支出では、安定給水を図るために第三次拡張事業を主体に、北松野有無瀬川からの取水及び浄化施設の整備や全体的な配水管の布設・老朽管の布設替工事などで、二億七百七十五万円となっています。

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
◎収入合計	2億0,282万円	◎収入合計	8,200万円
営業収益	1億9,837万円	企業債	6,000万円
営業外収益	445万円	負担金・補助金	2,200万円
◎支出合計	1億3,407万円	◎支出合計	2億0,775万円
営業費用	1億1,662万円	建設改良費	2億0,300万円
営業外費用	1,745万円	企業債償還金	475万円

土地取得特別会計

■予算額 八千二十万三千元

この会計は、予想される公共事業に対して、公共用を先行取得するための会計です。

企画調整課・健康福祉課など 行政機構改革を実施 町職員の人事異動

◆課長 (旧職)

企画調整課長 清 泰二 産業振興課長
 健康福祉課長 齊藤 操 税務課長
 産業課長 大木靖也 管理検査課長
 生活課長 野口政義 環境衛生課長
 健康福祉課長 齊藤 操 税務課長
 産業課長 大木靖也 管理検査課長
 生活課長 野口政義 環境衛生課長

◆課長補佐 (昭和63年4月1日付)

健康福祉課 村野幸三 環境衛生課
 産業課 中川久一 建設課
 建設課 小沢勝己 産業振興課

◆主幹

企画調整課 佐野静雄 総務課
 健康福祉課 天野 明 教育課
 健康福祉課 蓮池道江 税務課

◆係長

企画調整課 松下寿男 建設課
 生活課 金山幸子 産業振興課
 生活課 平野孝之 管理検査課
 健康福祉課 渡辺高秀 民生課

◆課長 (昇格)

生活課 佐野勝美 環境衛生課
 健康福祉課 杉山喜禅 民生課
 建設課 芦川潤一郎 管理検査課
 建設課 小池一義 水道課

◆主査 (昇格)

出納室 清喜久江 出納室
 総務課 浦野哲司 管理検査課
 総務課 木伏貴彦 センタ給食
 総務課 太田達也 税務課
 企画調整課 入沢隆枝 環境衛生課
 企画調整課 遠藤哲弘 総務課
 税務課 若月真査 広民生課
 税務課 白井陽子 民生課
 住民課 高岡英二 民生課
 生活課 金山幸子 産業振興課
 生活課 平野孝之 管理検査課
 健康福祉課 渡辺高秀 民生課

◆主事・技師

健康福祉課 大石博一 民生課
 健康福祉課 谷津倉功 産業振興課
 産業課 惣野代隆 建設課
 産業課 望月正司 産業振興課
 水道課 神戸玉清 建設課
 教育課 木伏和子 民生課
 学校給食 望月 亘 総務課

◆新採用

建設課 芦川和好
 住民課 鈴木崇代
 健康福祉課 望月理絵
 総務課 若杉泰之

◆保育

北松野 望月しげ子 北松野保育園 主任 保育員
 北松野 植松且子 北松野保育園 主任 保育員

◆教諭

第一幼稚園 小池美好 第二幼稚園
 第二幼稚園 深沢優子 第二幼稚園
 第二幼稚園 馬野茂美 第一幼稚園
 第二幼稚園 市川晃代 第一幼稚園

◆新採用

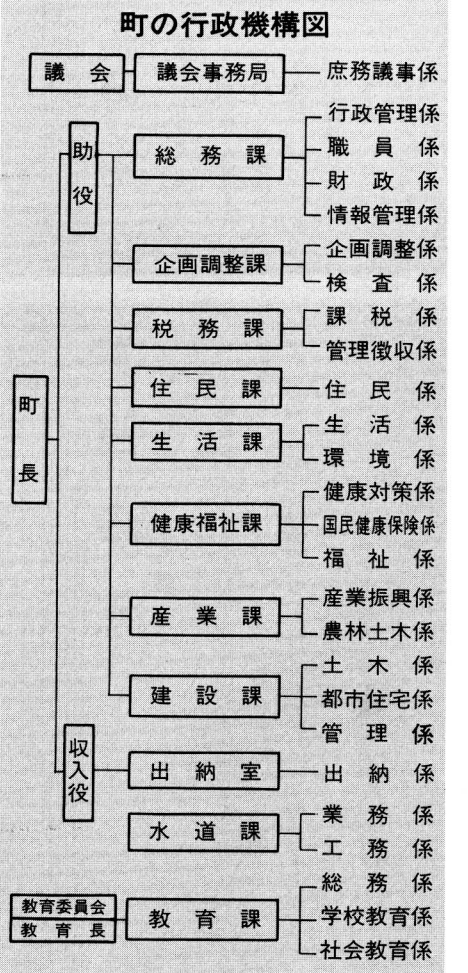
建設課 芦川和好
 住民課 鈴木崇代
 健康福祉課 望月理絵
 総務課 若杉泰之

◆共済浦原総合病院との人事交流

蒲原病院 若月るみ子 民生課

◆県市町村人事交流及び一部事務組合との交流を解く

産業課 加藤君教 静岡土木事務所
 静岡土木事務所 清 利之 建設課
 健康福祉課 塩坂慶子 蒲原病院
 ◆退職 (昭和63年3月31日)
 池谷熊夫 (教育課長)
 林 勝 (管理検査課参事)
 深沢こ子 (岩淵保育園)
 深沢金子 (松千代保育園)
 上野孝子 (北松野保育園)
 西巻忠利 (管理検査課)
 若松智弥 (水道課)



◆業務員

健康福祉課 渡辺富美子 環境衛生課
 健康福祉課 角田さつき 環境衛生課
 健康福祉課 渡辺富美子 環境衛生課
 健康福祉課 角田さつき 環境衛生課

◆保健婦

健康福祉課 渡辺富美子 環境衛生課
 健康福祉課 角田さつき 環境衛生課

◆業務員

健康福祉課 渡辺富美子 環境衛生課
 健康福祉課 角田さつき 環境衛生課

生涯学習の窓

人は、誰でも、生涯にわたり、家庭や学校・社会といった場でいろいろなことを体験し、そこから多くのことを学びながら成長していくのです。

さあ、いよいよ本格的な春。だからやりたいことがいっぱい。

あなたも何か始めてみませんか。ちよつとやる気になれば……ちよつと時間をつくれれば……楽しい学習の糸口が見つけられるのです。

今がチャンスです。気軽に、各種教室にチャレンジしてみませんか。

趣味コーナ



歴史講座

新富士川紀行

内容 富士川町の歴史を学ぶ
(現地学習を含む)

対象 一般

定員 三〇人

期間 五月〜二月(八回)

学習日 日曜日 午前中

講師 文化財保護審議委員

参加料 一、〇〇〇円

絵画教室

内容 絵画(水彩画)の基礎を学ぶ

対象 一般

文学講座

内容 百人一首恋歌を詠む

対象 一般

定員 四〇人

期間 五月〜九月(五回)

学習日 土曜日(第二)

講師 復本一郎先生

参加料 三、〇〇〇円

陶芸教室

内容 陶芸の作品づくり(湯のみ・皿・花器など)

対象 一般町民

定員 三〇人

期間 五月〜(十回)

学習日 第二・四火曜日

まきの木大学

内容 ○クラブ学習(ハイキング・詩吟・舞踊・盆栽・生け花・放談・書道・大正琴・民謡・短歌)

○全体学習(健康づくり・交通事故防止など)

対象 六〇歳以上の入

定員 なし

期間 五月〜三月

講師 宮沢 功先生
芹沢康夫先生

参加料 二、〇〇〇円
(材料費・焼成費別)

熟年 教養コーナ

学習日 開講式に予定表を配布

講師 杉山正隆先生(詩吟)
望月喜子先生(舞踊)
佐野文吾先生(盆栽)
雨宮明子先生(フラワーデザイン)

時田勝江先生(生け花)
加藤恵子先生(書道)
望月八代先生(大正琴)
山田哲哉先生(民謡)
望月八代先生(短歌)

講師 清水達也先生
橋本和代先生

参加料 一、五〇〇円

ビデオ講座

内容 ビデオ撮りから簡単な編集の仕方に挑戦

対象 ビデオカメラをお持ちの人

定員 二〇人

期間 五月〜(二〇時間)

学習日 土・日曜日及び夜間

講師 テレビカメラ専門家

参加料 二、〇〇〇円(材料費別)

本好きな子どもを育てるお母さんの勉強室

内容 「手づくり絵本」を通して、本好きな子どもを育てる

対象 幼児をもつ母親

定員 三〇人

期間 五月〜十月(十回)

学習日 火曜日

スポーツコーナ

シェイプアップ

硬式テニス教室

内容 ちよつとリッツイに硬式テニスを。

対象 四〇歳までの一般男女

定員 三〇人

期間 五月〜七月(六回)

学習日 土曜日午前中

講師 日体協スポーツ指導員

参加料 二、〇〇〇円

あつまれ三歳児親子スポーツ教室

内容 ボール・リング・マット・とび箱など。

対象 三歳児とその親

定員 富士川地区：三〇組
松野地区：三〇組

期間 五月〜九月(十回)

学習日 富士川地区(火曜日)
八：三〇〜九：三〇
松野地区(木曜日)
九：〇〇〜十：〇〇

講師 増田玲子先生

参加料 一組二、〇〇〇円

申込み・問合せ先

問い合わせ 教育委員会 八一・一一一一
中央公民館 八一・二三三三

公民館からのお知らせ

四月一日から、公民館使用規則が一部変更されました。

公民館使用の申込みの受付は、使用日の三カ月前からとなります。(従来は六カ月前)

すでにお済みの申込み(八月まで)は有効ですが、九月からの使用受付は、六月一日からと

なります。おましがえのないようお願いします。

また、使用条則が一部変更になり、ピアノ(CFⅢ)を使用される場合には、部屋の使用料に加え、三千元をいただくこととなります。

ご了承ください。

申し込み方法 後日、募集要項が配布されますので、直接お申込みください。定員になり次第しめ切ります。



春の町民ハイキング

目的地 雨乞山・愛宕山

対象 家族

期日 四月一七日(日)

出発 第一小・第二小

グランド 八：三〇

吉津・木島・小山

松千代保育園八：四五



ふるさと教室

内容 ・郷土の文化遺産の伝承
・史跡の探訪

対象 第一・二小学校の四・五・六年生

定員 各校三〇人

期間 五月〜二月(六回)

参加料 無料

家庭教育学級

内容 生涯学習の推進・青少年の健全育成をめざし親のあり方や家庭教育のあり方などを考える。

対象 町内の幼稚園・小・中

学校 (各園・校の父母)

学習 各学級の計画による

参加料 無料

地域総合教室

内容 生涯学習推進にむけて(旭町・俣下町へ委託)

参加料 無料

ファミリーキャンプ

内容 野田山の森で、親子が自然のすばらしさを体験し、きずなを深める。

場所 テント生活・ファイヤーまつり・自然散策など。

対象 家族

定員 二〇組

期日 八月二〇日(土)〜二一日

(日)一泊二日(雨天中止)

参加料 三〇〇円

参加料 無料

ふじかわに親しむ

内容 手づくりイカダで、富士川にチャレンジ

場所 木島地先河原

対象 親子

定員 五〇組

期日 八月二日(火)

参加料 三〇〇円

講師 望月一民先生ほか

参加料 一、五〇〇円

参加料 一、〇〇〇円

各種事業を実施するなかで、地域住民相互の交流と連帯を深める。

対象 対象地区の区民

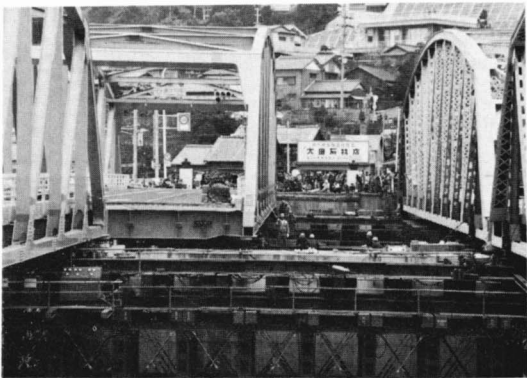
期間 四〜三月

事業 地区の計画による。

参加料 無料

富士川橋がゆっくり移動 — 洪帯緩和に架替工事

現在の富士川橋は、大正十一年から永久橋として工事が着工され、大正十三年八月に完成しました。その設計と技術は、当時最高レベルと言われました。この開通記念の日(八月十七日)には、関係者四百人が参列し、渡り初めのあと、花火が鳴りわたり、芝居、相撲、活動写真、投げ餅など多彩な催しがくりひろげられ、大勢の人々が賑わいました。

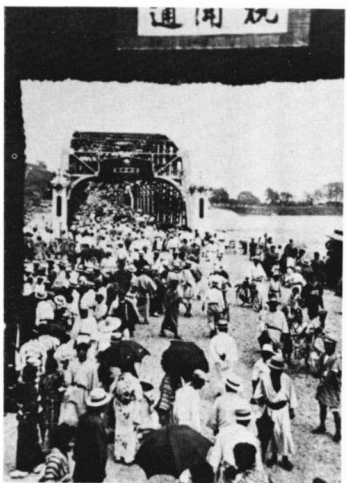


大勢の人の見守る中、移動する新橋

した。富士川橋が開通する前は飯の木橋が架けられました。洪水のために橋の流出が繰り返され、そのたびに渡船が復活していました。しかし、この橋の開通を喜ぶ陰で、幾数百年ものあいだ旅人を運び続けてきた岩瀬渡船がひっそりと歴史の幕を閉じたのです。

そして時代は移り、交通量の増加に伴い、坂下交差点付近の交通渋滞は著しく、その解消のため、二径間分の新橋を下流側につくっておき、それをス

ライドさせて架替を行う工事が、三月十九日(土)から二十一日の三日間で完了しました。この工法は日本で初めての試みで、油圧ジャッキで軌条桁の上を、古い橋、新橋の順にゆっくり横移動が行なわれ、橋のもとや歩道などで見物していた大勢の人達は「あんな重たい橋を、ジャッキでよくスライドさせるものだ」と感心したり、「これで交通渋滞が少しでも緩和されたら」と祈るような気持ちで作業を見つめていました。



大正時代の開通式の様子

二十一日の開通式では、安全を祈願した後、テープカットやくす玉が割られ、車両が通行を開始し、富士川橋に歴史がまた一つ刻まれました。

太田 利三さん (相生町) 「星の子」が200回

広報ふじかわに連載されてきた画家の太田利三さんが描く「星の子」が、今月号で200回を数えました。そこで太田さんに、「星の子」の由来などを語ってもらいました。



— 第一号から二十五年の月日が流れていますが、印象に残っていることは。

連載している間に、色々な事が私の人生にあったわけですが、古いスクラップ・ブックを見ると、記憶が新鮮に蘇ってきます。散歩をしている時に、知らない人が、「読んでますよ」と声をかけてくれたり、感想を聞かせてくれると、書いていて良かったと思ひ、これからの励みになります。

— 「星の子」と題名を付けられた由来は何ですか。

この「星の子」は最初、天使を主人公に、セリフなしで書いていきましたが、子どもに絵を指導する中から、子どもの純真な心をマンガにできたらと、子どもへの考え方、気持ちなどを星に

— 子どもの様子で何か感じていることはありますか。

絵を指導する時、昔の子どもは愛情や優しさを、私に求めてきたんですが、最近の子どもは豊かになったのか、日常の生活の中で、この優しさや愛情が満たされていないように感じられます。

— 今、一番楽しいことは何ですか。

自分の思うような仕事が出来ないのですが、いいものが描けた時が、感動的で楽しい時です。散歩やモーツァルト・マーラーのレコードを聞くのも楽しい時間です。これから子供の世界での体験を「星の子」に生かし、いつまでも書いていきたいと思っています。



松野地区に待望の運動場

俵石スポーツ広場がオープン



スポーツ広場でレクレーションを楽しむ子どもたち

南松野の富士川河川敷に、面積約七千平方メートルの「俵石スポーツ広場」が完成し、十三日(日)には秀村杯ソフトボール大会、二十一日(月)子供会スポーツ大会が大勢の人で賑い、この広場の完成を祝いました。

この広場は、ソフトボールのコートが二面、百メートルの陸上トラックも直線でとれる広さがあり、各区や子供会、スポー

ツ団体など幅広く活用されます。また、管理運営委員会も組織され、使用許可や円滑な管理運営に努めていきます。子供会の祝賀スポーツ大会には、富士川地区の子どもたちも駆け付け、つな引き、百足競足、グランドゴルフでグランドの感触を味わい、子どもたちは「これでサッカーやソフトの練習がのびのびできて嬉しい」と話していました。

健康だより(保健婦から)

健康カレンダーの 上手な活用は

みなさんの家庭では、今年のカレンダーが目のつく所に置かれていると思います。その仲間に「富士川町健康カレンダー」を加えてください。

この健康カレンダーは毎月、健康づくりのテーマが記入され、行事欄には保健事業を中心に、体育行事や地区の祭典なども掲載されています。空白の欄は、家庭での行事を記入したり、メモに使用したりして、自由に活用してください。また、この健康カレンダーは行事をお知らせするだけではなく、各月の健康テーマの情報を、みなさんの健康づくりの参考にし



健康カレンダーは目のつく所に

て「自分の健康は自分で守る」ためにも、このカレンダーを大いに利用してください。

こんな利用法もあります

1 保健事業の対象者・内容が写真です。知っている人が写っているかも知れませんが、よく見てください。

3月の交通事故

人身事故	5件(9)	合計	13件(18)
物損事故	8件(9)		
富士川身延線	6件(4)		
国道一号线	5件(6)		
町道	2件(7)		
県道	0件(1)		
その他	0件(0)		

()は昨年

戸籍の窓

かなしみ

清水町 小澤美和 充 長女
 大北町 吉田智広 幸郎 長男

お母さんの知恵袋

料理から少しでも油脂分を減らしておいしくする工夫

油脂のとりすぎは健康の敵、美容の大敵と言います。そこでこんな方法で料理したら。

●鶏もも肉は、もものつけ根側内部の大きな脂の塊を取り、油をひかないフライパンで焼きま

す。皮から多量の油が出て、カロリー・ダウン。また鶏そぼろを作る時は、一度ゆでこぼしてから味をからめても、うまみはちゃんと残ります。

●天ぷら、揚げ物は衣が厚いほど油をたくさん吸収します。粉と水は同量で溶くのが基本ですが、これは、ふるった粉の場合で、ふるわずに使う時は一割ほど控えます。かき揚げは、細かく切った材料に溶き卵をからめ、ふるった小麦粉を入れてサククリと混ぜ、水を少し混ぜ入れて木ベラにのせて押さえながら油に落とし、少し固まるまで待つて、木ベラをはずします。

●野菜いためは、野菜をポウルに入れて塩・サラダ油をタラリ、よく混ぜて熱した鍋で油をひかに炒めます。(婦人会 清)

富士川短歌会

〈三月詠草〉

四十九町 辻 すみじ
いく日か晴れのつづきし軒下に切干大根ねじれ乾きぬ

本通り 桐谷 静子
秀いでたる君なりにしが長く病みて心弱るか夫に甘ゆる

相生町 川口 久代
断崖につらら垂れる灰色の山道をバスにゆられつつゆく

相生町 藤沼 満
朝戸くれば庭のみかんの下の土ぬらさぬほどに降りたるらしも

小池 中川しな子
ささやかな一人の夕餉のけんちん汁ガスのコンロに音して煮ゆる

小池 佐藤 ちよ
枯芝のぬくもりに坐し木蓮の蒼ほころぶ梢を仰ぐ

相生町 望月 侑子
火にかけしヤカンのお湯のたぎる音しづかに春呼ぶごとくにひく

木島 角替千鶴子
芽のみえてマツトに育つ南瓜の苗双葉の日毎広ごりてゆく

宮町 若月 幸江
草取りて残しておきたるいぬのふぐりの花を散歩の親子が摘みゆく

清水町 佐野いそ江
トンネルを幾つ越え来し北国の肌えにぬるき薬湯にひたる

S 63・2・15〜3・14届出分 (敬称略)

旭町 太田桃華 達也 長女
 旭町 齋藤翔太 輝 長男
 旭町 山本 奨 俊二 長男
 四十九町 加藤俊樹 茂樹 長男
 宮町 土橋史人 克博 二男
 新町本町 森山喜美子 八五
 新町本町 森山次次郎 九二
 大栗窪 松本しも 八〇
 東町二 長谷川 健 九〇
 南町一 武下市松 八四
 富士松野 齋藤平八 八〇

清水町 小澤美和 充 長女
 大北町 吉田智広 幸郎 長男

一里塚



代はいつも光り輝いていた。常に我々の中にあつてリーダー・シップをとり、目標達成のために幾つもの精進を重ねていた。

私も彼から学んだ事は数多く、或る時、仲間が落ち込んでいるとすぐに駆けつけ、「考え込むことは決して無駄なことではない。しかしそれよりも早く夢中になれるものを探し、それに対して何をすべきか考えろよ!」と叱咤激励していたのを思い出す。こんなAに皆は、一目おいていた。その彼が、また大きな目標をもっていると聞かされ、つくづく感心させられると同時に、自分が情けなく思えた。確かにやってみたい、試してみたい

いことはあるが何かいつも前がぼやけているのだ。ある年配の方で、「私は機会に恵まれなかった」と言った人がいた。この人は、なぜ人生が自分の前を素通りしていったのか、なぜ自分が何の業績も残さなかったのか、色々な口実で自分を納得させていた。その反面、若い頃に人生が自分に挑んだ戦いに応じなかったことも認めていた。数十年後、私もどんな解答をするのだろうか。もう少し良い解答が出来るようもつと鮮明な目的意識と勇気をもてるよう努力すべきだろう。

善意銀行へ寄託 (敬称略)
S 63・2・15〜19
二万八千円 望月良吉(東町二)

清水町 佐野いそ江
トンネルを幾つ越え来し北国の肌えにぬるき薬湯にひたる

旭町 太田桃華 達也 長女
旭町 齋藤翔太 輝 長男
旭町 山本 奨 俊二 長男
四十九町 加藤俊樹 茂樹 長男
宮町 土橋史人 克博 二男
新町本町 森山喜美子 八五
新町本町 森山次次郎 九二
大栗窪 松本しも 八〇
東町二 長谷川 健 九〇
南町一 武下市松 八四
富士松野 齋藤平八 八〇

清水町 小澤美和 充 長女
大北町 吉田智広 幸郎 長男

お母さんの知恵袋
料理から少しでも油脂分を減らしておいしくする工夫
油脂のとりすぎは健康の敵、美容の大敵と言います。そこでこんな方法で料理したら。
●鶏もも肉は、もものつけ根側内部の大きな脂の塊を取り、油をひかないフライパンで焼きま
す。皮から多量の油が出て、カロリー・ダウン。また鶏そぼろを作る時は、一度ゆでこぼしてから味をからめても、うまみはちゃんと残ります。
●天ぷら、揚げ物は衣が厚いほど油をたくさん吸収します。粉と水は同量で溶くのが基本ですが、これは、ふるった粉の場合で、ふるわずに使う時は一割ほど控えます。かき揚げは、細かく切った材料に溶き卵をからめ、ふるった小麦粉を入れてサククリと混ぜ、水を少し混ぜ入れて木ベラにのせて押さえながら油に落とし、少し固まるまで待つて、木ベラをはずします。
●野菜いためは、野菜をポウルに入れて塩・サラダ油をタラリ、よく混ぜて熱した鍋で油をひかに炒めます。(婦人会 清)

富士川短歌会
三月詠草
四十九町 辻 すみじ
いく日か晴れのつづきし軒下に切干大根ねじれ乾きぬ
本通り 桐谷 静子
秀いでたる君なりにしが長く病みて心弱るか夫に甘ゆる
相生町 川口 久代
断崖につらら垂れる灰色の山道をバスにゆられつつゆく
相生町 藤沼 満
朝戸くれば庭のみかんの下の土ぬらさぬほどに降りたるらしも
小池 中川しな子
ささやかな一人の夕餉のけんちん汁ガスのコンロに音して煮ゆる
小池 佐藤 ちよ
枯芝のぬくもりに坐し木蓮の蒼ほころぶ梢を仰ぐ
相生町 望月 侑子
火にかけしヤカンのお湯のたぎる音しづかに春呼ぶごとくにひく
木島 角替千鶴子
芽のみえてマツトに育つ南瓜の苗双葉の日毎広ごりてゆく
宮町 若月 幸江
草取りて残しておきたるいぬのふぐりの花を散歩の親子が摘みゆく
清水町 佐野いそ江
トンネルを幾つ越え来し北国の肌えにぬるき薬湯にひたる

善意銀行へ寄託 (敬称略)
S 63・2・15〜19
二万八千円 望月良吉(東町二)

清水町 小澤美和 充 長女
大北町 吉田智広 幸郎 長男

お母さんの知恵袋
料理から少しでも油脂分を減らしておいしくする工夫
油脂のとりすぎは健康の敵、美容の大敵と言います。そこでこんな方法で料理したら。
●鶏もも肉は、もものつけ根側内部の大きな脂の塊を取り、油をひかないフライパンで焼きま
す。皮から多量の油が出て、カロリー・ダウン。また鶏そぼろを作る時は、一度ゆでこぼしてから味をからめても、うまみはちゃんと残ります。
●天ぷら、揚げ物は衣が厚いほど油をたくさん吸収します。粉と水は同量で溶くのが基本ですが、これは、ふるった粉の場合で、ふるわずに使う時は一割ほど控えます。かき揚げは、細かく切った材料に溶き卵をからめ、ふるった小麦粉を入れてサククリと混ぜ、水を少し混ぜ入れて木ベラにのせて押さえながら油に落とし、少し固まるまで待つて、木ベラをはずします。
●野菜いためは、野菜をポウルに入れて塩・サラダ油をタラリ、よく混ぜて熱した鍋で油をひかに炒めます。(婦人会 清)

善意銀行へ寄託 (敬称略)
S 63・2・15〜19
二万八千円 望月良吉(東町二)

清水町 佐野いそ江
トンネルを幾つ越え来し北国の肌えにぬるき薬湯にひたる